



2月に入り暦の上では春になりましたが、まだまだ寒い日が続いています。しかし、れいんぼーの子どもたちは寒さなんかには負けずとても活発で、元気な声や笑い声が室内を暖かくしてくれています。また、2月は節分やバレンタインデーなどの楽しいイベントがある月です。れい

んぼーでもこれらのイベントを反映して、季節感を感じられるような活動を多く取り入れたいと考えています。この時期ならではの楽しみをお子さまに感じてもらえればと思います。

さて今号では、1月の活動を振り返ります。どうぞお楽しみください。

## 1月の取り組みについて



1月は職員2名がそれぞれ研修に参加し、事業所内にて伝達研修を行いました。一つ目は「ソーシャルスキルトレーニング」についての研修で、友達関係が苦手なお子さまに対して、コミュニケーションを支援する方法を学ぶことができました。この研修で紹介された本はれいんぼーにも購入し、お子さまが読めるよう、本棚に並べています。二つ目は、

「かんしゃく・パニックへの対応」について学び、職員一同お子さまに対する理解や声掛けについて見直そうと、気が引き締まりました。肯定的な声掛けが大切だと職員間で再確認し、いつでも見直せるよう職員室に声掛けの表を貼りました。



## 新年初めに書初めをしました



1月4日(水)、新年初めてのプログラムではみんなで書初めをしました。それぞれ書きたい文字を考え、思いを込めて半紙に筆を走らせました。「迎春」などお正月らしい言葉や今年の目標、自分や家族の名前を書いたり、直感で好きな文字を書く子もいて、それぞれの個性が光る書初めとなりました。完成した作品はれいんぼーの壁に貼り、お正月の雰囲気漂う室内となりました。



## 紫金山公園にお出かけしました



1月5日(木)に紫金山公園に遊びに行きました。約3年ぶりの車を使ったお出かけで、初めてお出かけを経験する子からは「みんなでお出かけ新鮮だね」という声も上がりました。お天気にも恵まれ、青空の下で思い切り遊ぶことができました。紫金山公園には長いローラー滑り台があり、みんな長い坂道や階段を駆け上がり、何度も何度も滑って遊びました。他にも、ジャングルジムに上ったり、職員と鬼ごっこをするなど、寒さに

負けず時間いっぱい公園遊びを楽しみました。





### 1月の活動プログラムより

1月の**工作プログラム**は、プラバンキーホルダーを作りました。好きなイラストをなぞり書きしたり塗り絵をするなど、各々に合った方法でお絵描きを楽しみ、表現力や筆記の練習にもつながりました。オーブントースターで焼く際には、プラバンが縮んでいく様子を見て「おーすごい！」と喜びリアクションが見られました。

**料理プログラム**では、「カップ蒸しパン」を作りました。カップに生地を注ぎ、好きな具材を選んで入れてレンジで温めると、徐々に生地が膨らみ、簡単に美味しい蒸しパンが完成しました。生地を入れすぎて溢れてしまうこともありましたが、それはそれで面白いと笑って、ポジティブに受け止める様子がみられました。

**英語プログラム**では、「The wheels on the bus」という曲で英文を学びました。今回はポケモンが出てくる動画を使い、アニメやゲームが好きな子にとって興味の沸くレッスンとなりました。曲中、「〇〇 on the bus」という歌詞の〇〇の部分の単語がどんどん入れ替わり、構文の存在を知ることにつながりました。

**音楽プログラム**は、「楽しい？悲しい？」という題名で、短調と長調の音の印象の違いをクイズ形式で学びました。今回は電子ピアノでの演奏も体験し、耳で聴くだけでなく楽器に触れることによって、より深い学びにつながったのではないかと思います。

**ドラムレッスン**では、「どんたんどどたん」という題名でエイトビートのキックのパターンを学びました。ドラムの叩く場所に色つきの目印を貼り、指示された色の順番に叩くことで視覚的にも分かりやすく、上手にリズムを演奏することができました。

**運動プログラム・ゲーム大会**では、フラフープくぐりや座って風船バレー、もぐらたたきやウェ이터競争、ピンポンカップインやびりびり新聞など今月も様々な遊びを通して、みんなで仲良く集団活動をする機会を作りました。びりびり新聞というゲームは、いろいろな新聞やチラシをびりびりと破いて箱に詰める遊びで、「破る」という行為でストレス発散の効果もあります。機会がありましたらご家庭でも一緒に遊んでみてください。

